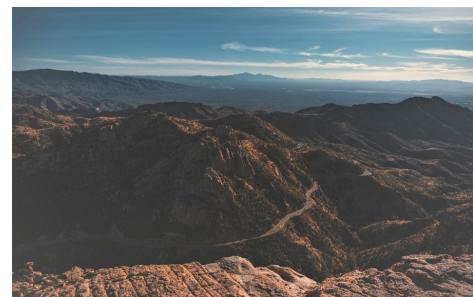


新旧が調和する素朴で社交的な街 ツーン。 屋台がツーンズの4番街を埋め尽くす春のストリートフェア！



フォースアベニュー・スプリング・ストリート・フェア

赤と黄色の線が交互に13本走るアリゾナの州旗は、とてもホットな暑いイメージ。アリゾナ州の2番目に大きい都市ツーンズは年間350日以上の日照時間を記録します。夏真っ盛りになる6月の前後、11月下旬～4月上旬はソノラ砂漠の素晴らしい気候を最大限に楽しめる時期。そんな絶好の春の季節に、フォースアベニュー・スプリング・ストリート・フェアは開催されます。「フォース」と地元の人たちが親しみをこめて呼ぶダウンタウンの4番街は、ツーンズで一番活気のある街の中心地。50年以上続いているこのストリートフェアの期間中は、毎年35万人が訪れるこの街の大イベント。50以上のフードベンダー、芸術品や工芸品を展示する350以上のブースが出版されます。地元のトップミュージシャンや、コミュニティパフォーマンスグループなどがステージにラインナップしてさらに盛り上がり。混雑が予想される4番街へのアクセスは、午前9時から午後6時まで、ペニンソンストリートガレージの停留所から無料シャトルサービスが「VIP Taxi」より提供される他、4マイル先のサンリンク路面電車ルートに沿って車を駐車し、路面電車を使用する選択肢もあり便利です。3月24日(金)～26日(日) 午前9時～午後6時(26日(日)は午後5時終了)までの3日間開催されます。入場無料。



▲スカイアイランドシーニックバイウエイ



▲ミッション・サン・ザビエル・デル・バク

メキシコとの国境に近い街ツーンズは見事なまでに山が360°囲む山岳地帯。西部開拓時代の面影を残しつつ、通称「オールドブエプロ」と呼ばれるメキシコやスペインの影響を受ける独特の街。ツーンズのダウンタウンの南約10マイルにあるのが、1692年にイエズス会の司祭によって設立されたミッション・サン・ザビエル・デル・バクです。400年の歴史があるこの教会は、その建築様式と宗教美術のコレクションとして知られ、ツーンズで最も古いヨーロッパ風の建物。入り口を通

過した後、最初に注意を引くのは巨大な祭壇画。左を見ると、聖フランシスコ・ザビエルの像を含むガラスの石棺が見えます。教会は特別な礼拝の間を除いて早朝から午後遅くまで毎日訪問者に開放されており、宗教的な遺物や歴史的な記念品を鑑賞できます。

教会から北西へ18マイルにある、ジョンウェイン、クリントイーストウッド、エリザベステイラー、スティーブマーティン、シャロンストーン、マーティンショートなどの大物俳優が歩いていた撮影スタジオを公開するオールド

ツーンズは、本物のワイルドウェストタウン。まるで西部開拓時代にタイムスリップしてしまったよう。ハリウッドよりも前から400以上の映画、テレビ番組、ミュージックビデオ、コマーシャルのロケ地となっている場所です。

そのオールド・ツーンズ・スタジオを後にし、7分くらい車を走らせると、アリゾナ・ソノラ砂漠博物館に到着します。98エーカーのこの巨大な博物館は、ソノラ砂漠の自然と調和するかのように全体の約85%は屋外に設置されているという珍しい博物館。しかも動物園、植物園、アートギャラリー、自然史博物館、水族館が集まった融合体験型になっています。3月30日までの期間限定で、ソノラ砂漠の猛禽類について学ぶ屋外の鳥の冒険プログラムを予約制で実施しています。ユーラシアワシミズクや4ポンドのフクロウが、自分の手袋めがけて飛ぶのを味わえるスリルのある有料体験ツアーです。

そこから車で1時間半くらい北東の方角に移動すると、サンタカタリナ山脈の最高点に位置する標高9,159フィートのレモン山があります。レモン山は、馬と徒歩で山の頂上までトレッキングした植物学者のサラプラマーレモンにちなんで名付けられました。山の北東側にあるマウントレモンスキーバレーは、年間200インチの雪が降ると報告されています。レモン山の頂上まで、27マイル続くスカイアイランドシーニックバイウエイが走っています。この6,000フィート以上の高度上昇は、華氏30～40度の気温低下を引き起こします。「地球が天国と出会う場所」と宣伝するこのスキーバレーは、夏の間スカイライドという観光用リフトを提供しています。一日の終わりにマウントレモンスカイセンター天文台で、空の芸術とも言えるツーンズの夕日を観るのに最高のスポットです。



ツーンズの夕焼け

(近鉄インターナショナル 根本真樹子)